

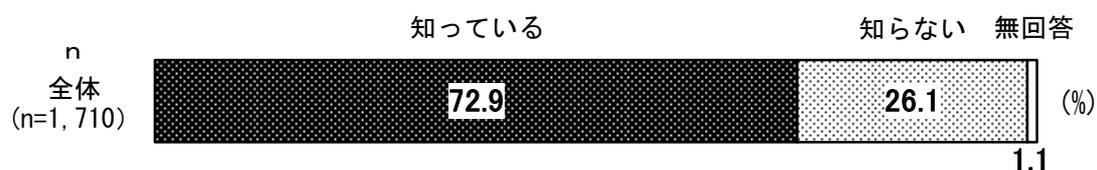
## 2 住宅用火災警報器の設置状況について

### (1) 住宅用火災警報器の設置義務の認知度

◇「知っている」が7割を超える

問8 あなたは、平成20年6月以降、県内すべての住宅の寝室などに住宅用火災警報器の設置が義務付けられたことを知っていますか。(〇は1つ)

<図表2-1>住宅用火災警報器の設置義務の認知度



住宅用火災警報器の設置義務の認知度を聞いたところ、「知っている」(72.9%)は7割を超える。一方で、「知らない」(26.1%)は2割台半ばである。(図表2-1)

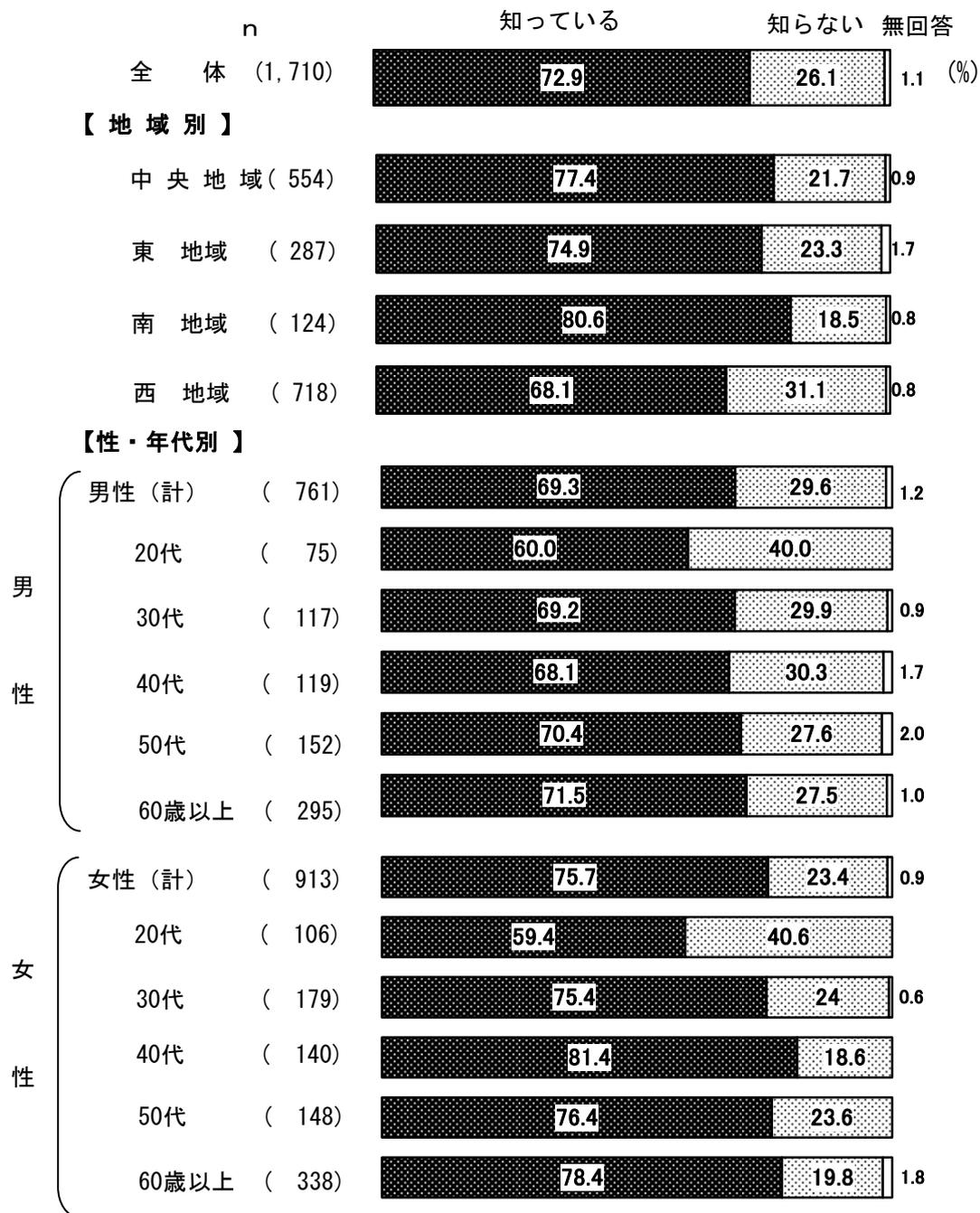
#### 【地域別】

「知っている」は、“南地域”(80.6%)で8割と最も高く、“西地域”(68.1%)で最も低い。(図表2-2)

#### 【性・年代別】

「知っている」は男性の50代(70.4%)で7割、60歳以上(71.5%)で7割を超えている。また、女性の40代(81.4%)で8割を超え、他の年代に比べて高くなっている。最も低いのは女性の20代(59.4%)で約6割にとどまる。(図表2-2)

<図表 2-2> 住宅用火災警報器の設置義務の認知度／地域別、性・年代別

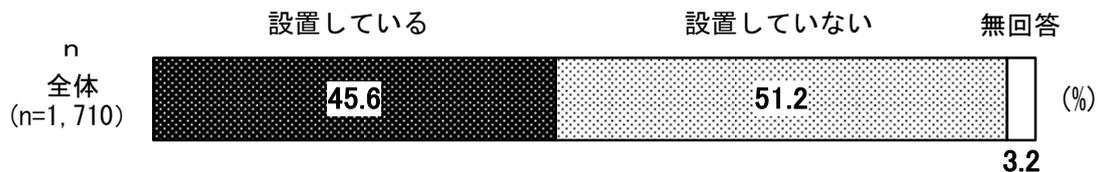


## (2) 住宅用火災警報器の設置状況

◇「設置している」は4割台半ば

問9 あなたのお住まいには、住宅用火災警報器が設置されていますか。(○は1つ)

<図表2-3>住宅用火災警報器の設置状況



住宅用火災警報器の設置状況を聞いたところ、「設置している」(45.6%)は4割台半ばである。一方で、「設置していない」(51.2%)は5割を超える。(図表2-3)

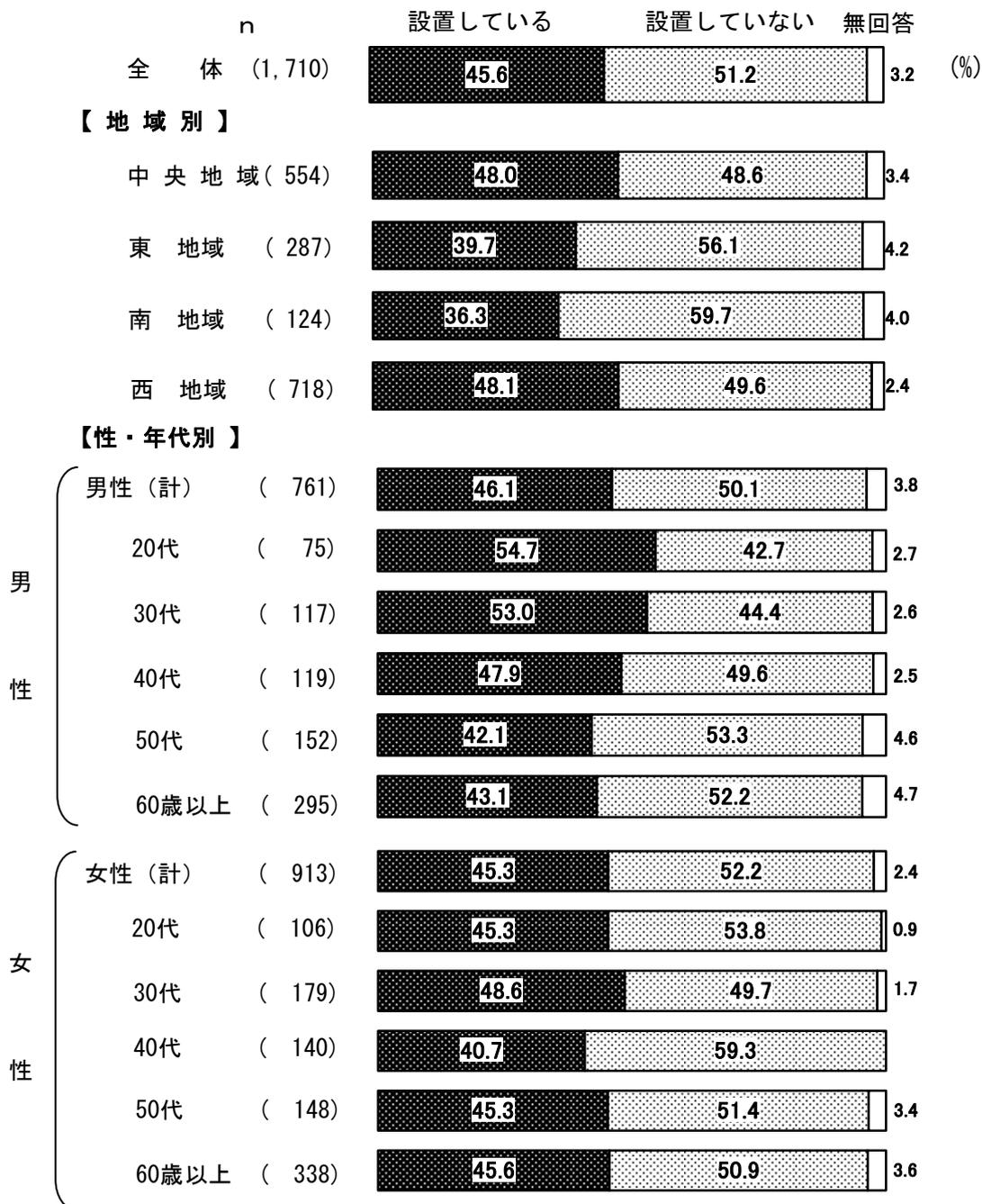
### 【地域別】

「設置している」は“中央地域”(48.0%)、“西地域”(48.1%)が他の2地域に比べて高くなっている。(図表2-4)

### 【性・年代別】

「設置している」は男性の20代(54.7%)、30代(53.0%)で5割台半ばとなっており、他の年代に比べて高くなっている。また、女性の30代(48.6%)で約5割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-4)

<図表 2-4> 住宅用火災警報器の設置状況／地域別、性・年代別



## (2-1) 住宅用火災警報器を設置していない理由

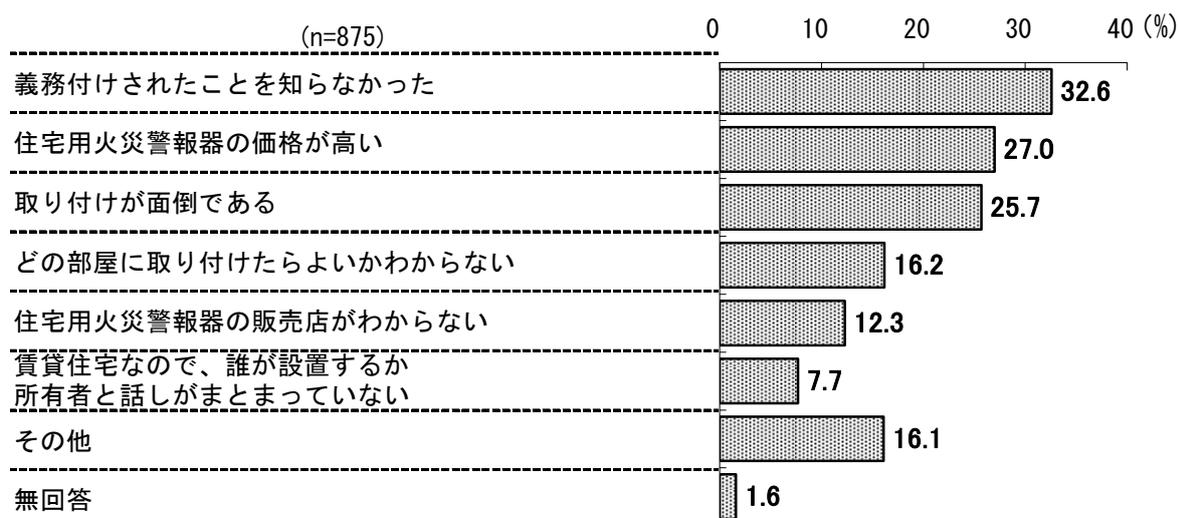
◇「義務付けされたことを知らなかった」が3割を超える

(問9で「2」と答えた方に)

問10 あなたが住宅用火災警報器を設置していない理由は、何ですか。

(〇はいくつでも)

<図表2-5>住宅用火災警報器を設置していない理由



「設置していない」と回答した人875人に、住宅用火災警報器を設置していない理由を聞いたところ、「義務付けされたことを知らなかった」(32.6%)が最も高く3割を超え、ついで「住宅用火災警報器の価格が高い」(27.0%)、「取り付けが面倒である」(25.7%)となっている。(図表2-5)

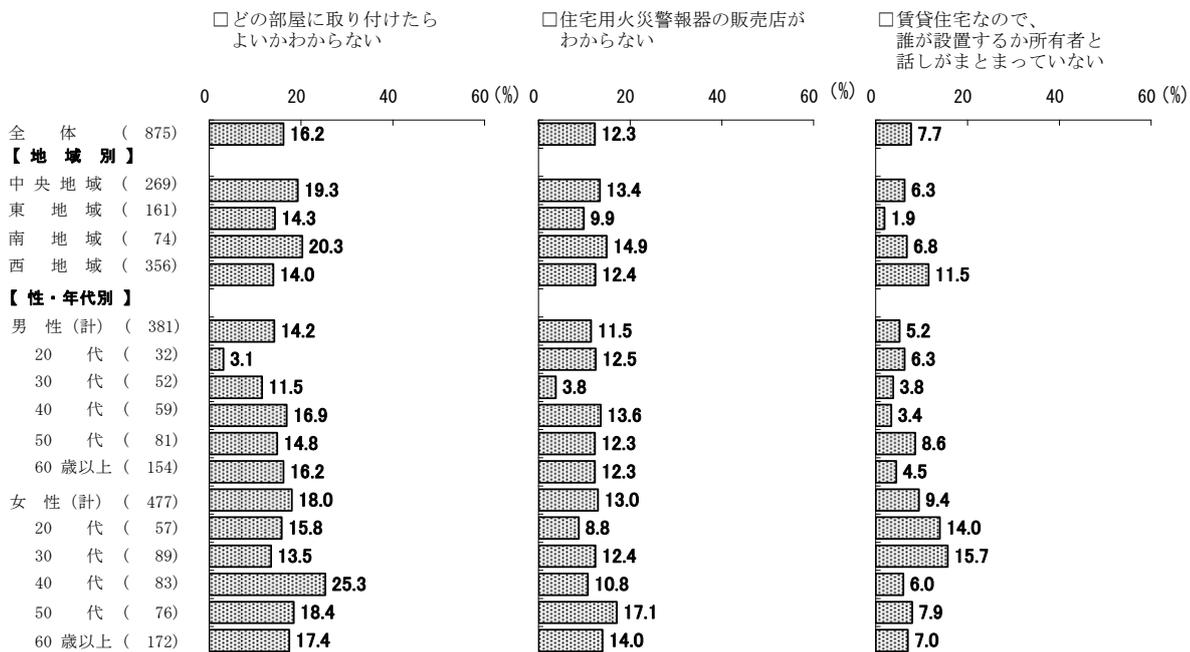
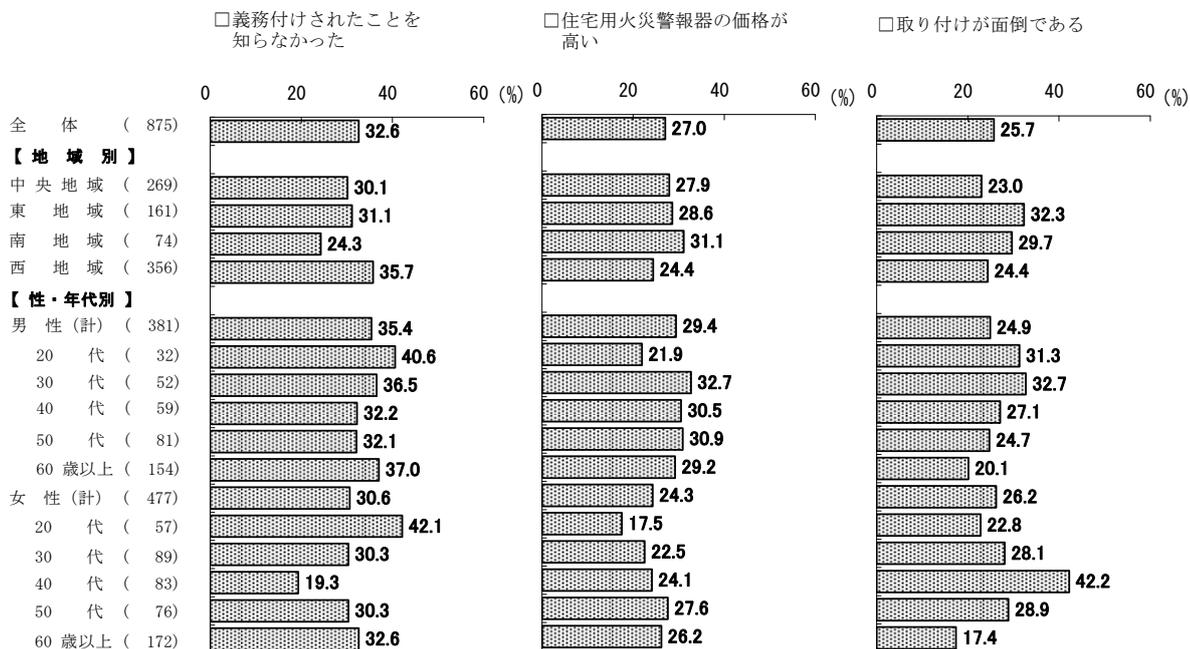
### 【地域別】

「義務付けされたことを知らなかった」は、“南地域”(24.3%)が他に地域に比べて低くなっている。「住宅用火災警報器の価格が高い」は、“南地域”(31.1%)が3割と最も高く、“西地域”(24.4%)2割台半ばで最も低い。「取り付けが面倒である」は、“東地域”(32.3%)で3割を超え、他の地域に比べて高くなっている。(図表2-6)

### 【性・年代別】

「義務付けされたことを知らなかった」は、男性(40.6%)女性(42.1%)共に20代で4割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。「住宅用火災警報器の価格が高い」は、女性の20代(17.5%)では約2割であり、他の年代に比べて低くなっている。「取り付けが面倒である」は、女性の40代(42.2%)で4割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。(図表2-6)

<図表 2-6> 住宅用火災警報器を設置していない理由／地域別、性・年代別



問 「住宅用火災警報器の設置義務化」やここまでの質問（問８～問１０）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、151人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載した。

#### ■「住宅用火災警報器の設置状況について」の自由回答（抜粋）

- 義務付けされた事は知っていたが、どこで手に入れるか、また、価格などの具体的な事が何も分からない…。パンフレットなどを配布してくれると助かると思う。（女性・30代・東地域）
- 火災報知機を購入し設置しましたが、結構価格が高く、2個もつけるのには結構な負担になりました。補助金か、メーカーに相談し地域で数を取りまとめ安くしてもらおうような配慮があったら助かったのに残念でした。（女性・50代・南地域）
- 設置について、各個人の責任だとは思いますが、義務付けられたのであれば、フォロー（点検、確認）をきちんとすべきではないか。（男性・60歳以上・西地域）
- 個人で購入するより町会でまとめて買って欲しいです。（女性・60歳以上・西地域）
- 高齢者のみの住居の場合、火災警報器の設置には行政の支援・指導が必要と思われます。（女性・60歳以上・東地域）
- 住宅用火災報知器があったら便利だし安心だと思いますが、義務化するほどの事でしょうか？義務化するのなら県や市が配布、もしくは格安で販売したらどうでしょうか？（女性・30代・西地域）
- 設置義務化について、CMを流すとか、市内（県内）のスピーカーを使って呼びかける等しないと、認知度は上がらないと思う。例え知っていたとしても、販売奨励金とは違うと思うが…、県からの援助がないと設置しないのではないだろうか。何故なら、自腹を切って設置するほどの危機感がないから。（男性・20代・西地域）
- 一戸建てであり、狭い部屋数、多く設置をするべきか、素人では判断が出来ない。相談者もいない。義務付けられても実施する家庭は少ない様な気がする。その前に火災発生の根絶が急務と言える。例：部屋でのたばこは吸わない。常にコンセントははずす。ガスの元栓は使用時以外は必ず止める。油類使用時は必ず消化剤を置く。（男性・60歳以上・西地域）
- 義務付けられたのであれば、もっと公報して県民が認知できるように具体的に動いてほしい。（男性・50代・西地域）
- このようなことについてのPRが行き届いていない。もっとみんなにわかるようなPR情報を流してもらいたい。テレビ等で放送するような必要がある。（無回答・無回答・西地域）